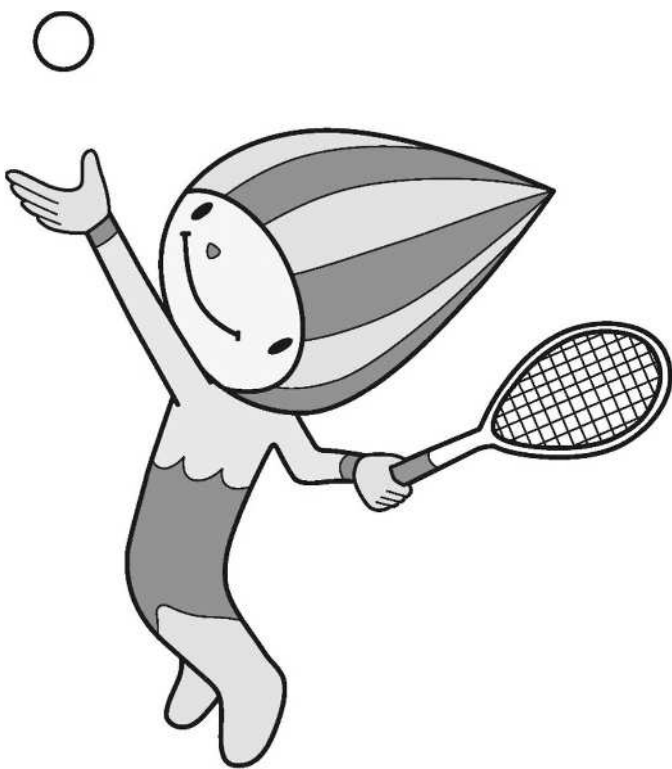


第1回総務企画専門部会  
第1回競技施設専門部会決定事項



## ねんりんピック岐阜 2020 瑞穂市広報実施計画

### 1 目的

ねんりんピック岐阜 2020 瑞穂市実行委員会が、ねんりんピック岐阜 2020 瑞穂市交流大会及びふれあいレク大会（以下「大会」という。）を広く周知し、広報及び記録に関する必要な事項を定める。

### 2 実施方法

ねんりんピック岐阜 2020 瑞穂市実行委員会は、関係機関・団体及び市民等の協力を得て広報・記録業務を実施する。

### 3 実施内容

各種媒体を利用した広報活動として、次のとおり実施する。

#### (1)印刷物等による広報

##### ①瑞穂市、関係機関・団体等の広報誌等への掲載

瑞穂市及び関係機関・団体等が発行する広報誌ならびに刊行物等に、PR 記事の掲載を積極的に行う。

##### ②パンフレット等の作成

岐阜県が作成する印刷物を積極的に活用しながら、瑞穂市で実施する大会を PR するポスター、パンフレット等を効率的に作成し配布する。

##### ③啓発グッズの作製

瑞穂市で実施する大会等で PR するために、瑞穂市オリジナルの啓発用グッズを作製し、効果的に配布する。

#### (2)報道機関等による広報

新聞等報道機関との緊密な連携を図り、積極的な情報提供及び取材への協力を行う。

#### (3)インターネットによる情報発信

市ホームページを利用し、市実行委員会及び大会等に関する情報等を迅速かつ広域的な情報発信を行う。

#### (4)イベント等による広報

市主催事業および関係機関・団体等のイベント等を活用し、県と連携して効果的な広報展開をする。

#### (5)工作物等による広報

##### ①横断幕・のぼり旗の設置

大会の横断幕・のぼり旗を作成し、効果的な場所に設置を行う。

#### 4 記録

大会関連イベント及び大会の様子等を記録・保存する。

(1)写真等による記録及び記録物の整理・保管

(2)大会の瑞穂市で実施した諸行事および大会の様子等を取りまとめた大会報告書を作成する。

## ねんりんピック岐阜 2020 瑞穂市リハーサル大会実施計画

### 1 目的

ねんりんピック岐阜 2020 瑞穂市リハーサル大会は、ねんりんピック岐阜 2020 瑞穂市交流大会及びふれあいレク大会開催実施計画に基づき、ねんりんピック岐阜 2020 瑞穂市実行委員会（以下「市実行委員会」という。）と競技主管団体の業務分担等を確認し、ねんりんピック岐阜 2020 瑞穂市交流大会及びふれあいレク大会に係る準備・運営等のノウハウを習得するとともに、大会開催気運の醸成を図ることを目的とする。

### 2 開催内容

種目名	大会名	日程（予定）	参加予定 人数等	競技会場
ソフトテニス	第12回岐阜県民スポーツ 大会ソフトテニス競技	9/8(日) 9:00～17:00 (雨天中止)	298人 (36チーム)	生津スポーツ 広場 テニスコート
いきいきオレン ジビクス体操	ぎふ清流レクリエーショ ンフェスティバルいきい きオレンジビクス体操	10/8(火) 10:00～12:00	50人	市民センター 大ホール

### 3 リハーサル大会の運営について

#### ・ソフトテニス

競技主管団体（岐阜県ソフトテニス連盟）と協議の上、以下の点に関して確認を行う。

- ① おもてなしコーナーの運営方法
- ② 仮設設備配置に伴う来場者の動線について
- ③ その他大会全体の運営に関する課題

#### ・いきいきオレンジビクス体操

競技主管団体（ADL対応型高齢者体操研究会岐阜県支部）と連携して、広報みずほ9月号に記事を掲載し、参加者の増加を図ります。また、運営方法を同様とすることで、人の流れや必要な場所、大きさを確認します。

## ねんりんピック岐阜 2020 瑞穂市交流大会及びふれあいレク大会開催実施計画

### 1 目的

ねんりんピック岐阜 2020 瑞穂市実行委員会が、ねんりんピック岐阜 2020 瑞穂市交流大会及びふれあいレク大会（以下「大会」という。）の開催に向け必要な事項を定める。

### 2 実施方法

ねんりんピック岐阜 2020 瑞穂市実行委員会（以下「市実行委員会」という。）は、競技主管団体及び関係団体と密接な連携を図り、大会を円滑かつ効果的に運営できるよう本計画を実施する。

### 3 大会運営

#### (1) 競技運営の主管

競技会の運営の主管は県競技団体とする。なお、市実行委員会と密接な連携のもと、円滑かつ効率的に行う。

#### (2) 競技会場

競技会場は、生津スポーツ広場、穂積北中学校を利用し、大会の規模や趣旨に応じた会場設営を行う。

#### (3) 競技役員等の編成

競技役員等の編成は、大会の規模や競技団体の実情等に応じたものとする。

#### (4) 競技用具の整備

① 必要な競技用具は、原則として既存物品を活用する。

② 既存物品が不足する場合は、借用での対応を基本とするが、新たに購入するときは、必要最小限度とする。

#### (5) 競技記録

競技記録については、競技団体と密接な連携のもとに、迅速かつ正確に記録を収集し、速報に努める。

#### (6) 式典

開始式、閉会式及び表彰式は、競技団体と協議のうえ競技運営に支障のないように実施する。

### 4 健康づくり教室

#### (1) 運営の主管

市実行委員会が実施主体となり、関係団体と協議して実施する。

#### (2) 実施会場

健康づくり教室は、大会会場に併設して行うこととし、大会の規模や趣旨

に応じた会場設営を行う。

(3)内容

先催市の事例を参考に、選手、監督等参加者に効果的な内容とする。

## 5 広報、市民協働、歓迎装飾・おもてなし

(1)広報

大会の開催に対する市民の関心を高めるため、各種広報活動を展開する。

(2)市民協働

多くの市民の参画を得ながら、大会を盛り上げる活動を展開する。

(3)歓迎装飾・おもてなし

大会参加者等を温かく迎えるため、競技会場等に歓迎装飾を行うとともに、参加者や観客に対するおもてなしコーナーを設置する。

## 6 輸送交通

大会参加者等の輸送については、大会日程、指定宿泊施設への配宿状況、会場周辺の道路交通事情等に応じて、バスによる計画輸送又は公共交通機関による輸送を行う。

## 7 医事

大会参加者等の傷病に速やかに対応できるよう、関係機関・団体等の協力を得て、必要な医療救護体制の整備に努める。

## 8 衛生

大会参加者等に清潔で快適な環境を提供するため、関係機関・団体等の協力を得て、競技会場等の快適な環境づくりに努める。

## 9 警備、防災

(1)警備

大会会場における事件・事故を未然に防止するため、関係機関・団体等の協力を得て、警備体制の確立を図る。

(2)防災

火災その他災害発生時の情報収集・伝達、避難誘導等について万全を期すため、関係機関・団体等と密接な連携を図り、消防防災体制（救急・救助体制を含む。）の確立を図る。